

# Hitachi Koki

## 取扱説明書

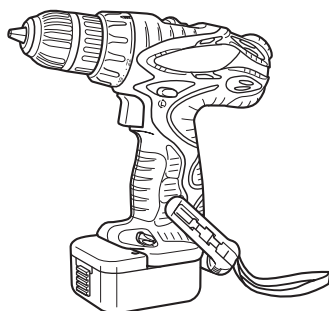
# 日立コードレスドライバドリル

形 名

12V  
FDS 12DVC

このたびは日立家庭用コードレスドライバドリルをお買い上げいただき、ありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。






### 用 途

- 木材、金属の穴あけ
- ねじの締付け、取りはずし

お買い上げいただいたときは蓄電池が充電されておりませんので、必ず充電をしてからお使いください。

コードレス工具の安全上のご注意	…1
コードレスドライバドリルの 使用上のご注意	…5
各部のなまえ	…6

はじめに

 充電する	…7
 ねじを締める／はずす	…9
 穴をあける	…11

使い方

上手なねじの締め方	…13
上手な穴のあけ方	…14
ワンタッチフックの使い方	…15
ビットホルダの使い方	…16

使いこなし

点検・お手入れする	…17
別売部品の紹介	…18
故障かな…というときは	…19
仕様	…20
アフターサービスについて	…21

その他

HITACHI

## **⚠警告**、**⚠注意**、**注** の意味について

ご使用上の注意事項は「**⚠警告**」、「**⚠注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

**⚠警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**⚠注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「**⚠注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

**注** : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なお注意。

## コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### **⚠警告**

#### ① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

#### ② 正しく充電してください。

- この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 温度が 0℃未滿または温度が 40℃を超える場合は、蓄電池を充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などでおおわないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

#### ③ 蓄電池の端子間を短絡させないでください。

- 釘袋などに入れると、短絡して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

## 警告

### ④ 感電に注意してください。

- ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。  
感電の恐れがあります。

### ⑤ 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 工具本体・充電器・蓄電池は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくしてください。  
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。  
爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。

### ⑥ 保護メガネを使用してください。

- 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。  
切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

### ⑦ 加工するものをしっかりと固定してください。

- 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。  
手で保持するより安全で、両手で工具本体を使用できます。  
固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの原因になります。

### ⑧ 次の場合は、工具本体のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。

- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他、危険が予想される場合。  
工具本体が作動して、けがの原因になります。

### ⑨ 不意な始動は避けてください。

- スイッチに指を掛けて運ばないでください。  
工具本体が作動して、けがの原因になります。

### ⑩ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。  
事故やけがの原因になります。

### ⑪ 蓄電池を火中に投入しないでください。

- 破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

## ⚠ 注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
  - ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
  - 作業者以外、工具体体や充電器のコードに触れさせないでください。けがの原因になります。
  - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
  - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
  - 工具体体や蓄電池を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の内車など）に保管しないでください。蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
  - 安全に能率よく作業するために、工具体体の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
  - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合った工具体体を使用してください。**
  - 小形の工具体体やアタッチメントは、大形の工具体体で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
  - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
  - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
  - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
  - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
  - コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
  - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
  - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- ⑧ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
  - 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑨ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
  - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。

## ⚠ 注意

- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの原因になります。
- 充電器のコードは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または日立工機(株)の相談と修理の窓口にて修理を依頼してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 充電器に継ぎ(延長)コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。

### ⑩ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。

- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。

### ⑪ 屋外使用に合った継ぎ(延長)コードを使用してください。

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの継ぎ(延長)コードを使用してください。

### ⑫ 油断しないで十分注意して作業をしてください。

- コードレス工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。

### ⑬ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または日立工機(株)の相談と修理の窓口にて修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない工具本体は、使用しないでください。異常動作して、けがの原因になります。

### ⑭ コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。

- サービスマン以外の方は、工具本体・充電器・蓄電池を分解したり、修理・改造をしないでください。発火したり、異常動作して、けがの原因になります。
- 工具本体が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店または日立工機(株)の相談と修理の窓口にお申し付けください。ご自分で修理すると、事故やけがの原因になります。

# コードレスドライバドリルの使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスドライバドリルとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

## ⚠ 警告

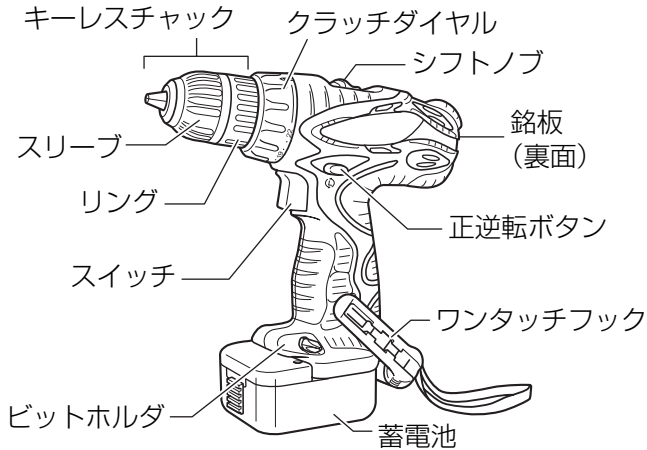
- ① 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください
  - 埋設物があると先端工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
- ② 使用中は、工具本体を確実に保持してください。
  - 確実に保持していないと、けがの原因になります。
- ③ 使用中は、ビットやドリル（錐）などの回転部に手や顔などを近づけないでください。
  - けがの原因になります。

## ⚠ 注意

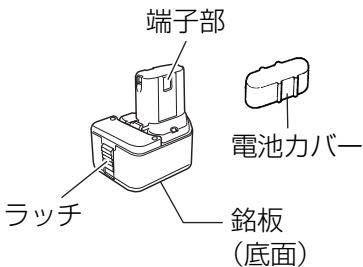
- ① 工具類（ビットやドリルなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
  - 確実にないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- ② 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
  - 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
- ③ 穴あけ直後のドリル（錐）や切りくずは高温になっているので、触れないでください。
  - やけどの原因になります。
- ④ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
  - 材料や工具本体などを落とすとき、事故の原因になります。
- ⑤ 細径のドリル（錐）は折れやすいのでご注意ください。
  - 飛散して、けがの原因になります。

# 各部のなまえ

## 工具本体

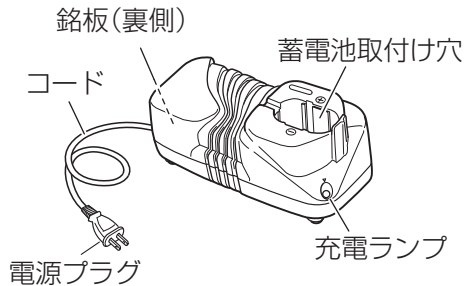


## 蓄電池



EB 1214S

## 充電器



UC 18YG

**注** この充電器はニカド電池専用です。

## 付属品

充電器 UC 18YG	1台
蓄電池 EB 1214S	2個
ドライバビット	1個
プラスチックケース	1個



# 充電する

ご使用前、新品時、長期間ご使用にならなかったとき、残量が残り少なくなったときは、次のように充電してください。

## ⚠ 警告

手順①、②については、充電器の電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

## 1 電源を確認する

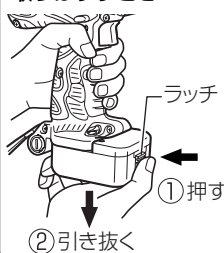
このコードレスドライバドリルの充電器は交流100V用です。200V電源に接続すると、充電器が異常に発熱し、故障します。また、直流電源で使用しないでください。

## 2 コンセントを確認する

コンセントががたついていたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。そのまま使用すると危険です。

## 3 蓄電池を充電器にさし込む

取りはずすとき



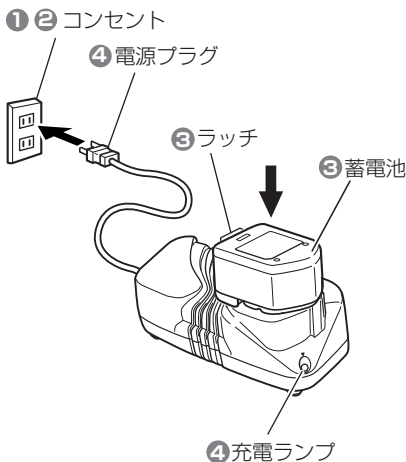
蓄電池のラッチを右図の方向にして、充電器の底に当たるまでしっかりとさし込んでください。

## 4 電源プラグをコンセントにさし込む

充電ランプが点灯し、充電が始まります。

## 5 充電の完了

- 充電されると充電ランプが消えてお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。



**充電時間：約30分**

**注** 充電時間は周囲温度や蓄電池の状態により長くなることがあります。



## 警告

- 充電は必ず専用の充電器を使用してください。
- 温度が 0℃未満または温度が 40℃を超える場合は、蓄電池を充電しないでください。  
破裂や火災の恐れがあります。最適温度は、20～25℃です。

### ● 充電器と蓄電池の取扱いについて

- 直射日光の当たる所に置いたり、使用後など蓄電池の温度が熱くなっているときは充電しないことがあります。蓄電池が冷えてから充電してください。
- 一度充電が完了した後、次の充電まで 15 分程度充電器を休ませてください。同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。
- 短絡防止のため、蓄電池には電池カバーをかぶせて運搬・保管してください。

### ● 充電時間について

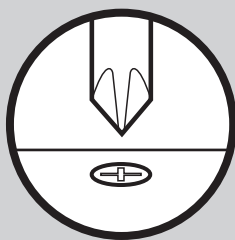
- 新品時や長期間保管しておいた蓄電池は、充電時間が長くなったり充電容量が少ないことがあります。2～3回の充放電を繰り返すと正常な状態に戻ります。
- 気温や電源電圧が低い場合は、充電時間が長くなります。

### ● 充電ランプの点灯について

- 充電ランプが点灯せず、充電開始状態にならないときは、電源プラグをコンセントから抜き、蓄電池のさし込み具合を確かめてください。
- 充電開始後4時間位たっても充電ランプが消えないときは、充電を中止して、お買い求めの販売店にご持参ください。

### ● 蓄電池の寿命について

- 蓄電池の寿命は、ご使用の環境や使用頻度によって大きく異なります。満充電した蓄電池の作業量が著しく減少したら、寿命と考えられます。
- 蓄電池の寿命がきたものは、リサイクルしますので廃棄しないで、お買い求めの販売店または、日立工機電動工具センターにご持参ください。

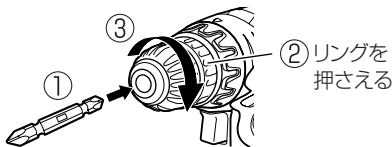


# ねじを締める／はずす

モーターの回転を利用して、木ねじや小ねじなどを素早く締めたり、はずしたりすることができます。

1

蓄電池が取り付けられていないことを確認して、ドライバビットを取付ける



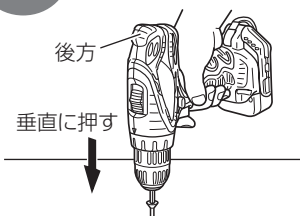
2

クラッチダイヤルを合わせる

- 10 ページ「クラッチダイヤルを上手に使う」を参照してください。

5

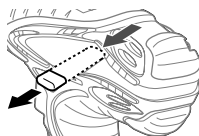
スイッチを入れる



- ねじを傷めないコツ  
本体後方から軽く押して荷重をかけながらねじを締め（またはねじはずし）すると、ねじの頭を傷めずに行えます。

3

回転方向を合わせる



- 正逆転ボタンを押して、ねじの締め付け方向に合わせます。
- 中間の位置ではスイッチが入りませんので、しっかり押し込んでください。

4

蓄電池を取付ける



- ねじをはずすときは正逆転ボタンをねじの締め付け方向と逆に回転方向を切替えてからスイッチを入れてください。
- ねじには右ねじと左ねじがあります。ねじの種類に合わせて正逆転ボタンを選択してください。

**注** 手順⑤でスイッチを入れているときは、正逆転ボタンの切替えはできません。切替える場合は、必ずスイッチを切ってから操作してください。


## 警告

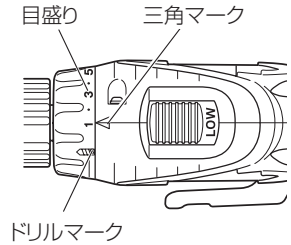
- ドライバビットの取付けや取りはずしの際、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
- 回転する先端工具に注意し、作業してください。
- 使用中に異常音や異常振動など工具本体の調子に異常を感じたときは、ただちにスイッチを切り、点検・修理に出してください。


## 注意


蓄電池は確実に取付けてください。  
確実でないと、蓄電池が抜け落ちたりして、けがの原因になります。

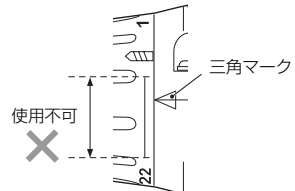
## ●クラッチダイヤルを上手に使う

クラッチダイヤルの目盛りを変えることにより、締付ける力を調整できます。目盛り数値が大きくなるほど大きな力でねじ締め（またはねじはずし）ができます。ねじ径やねじ締めをする材料に合わせて調整してください。  
必要以上に力がかかると、クラッチが動作して（カチャカチャと音がする）ねじの締めすぎを防止します。  
三角マークと目盛り「1～22」または黒丸、ドリルマーク「」が合うようにクラッチダイヤルをまわします。




目盛り	1・3・5・7・9・11・13・15・17・19・22		
作業の目安	小ねじの締付けや、やわらかい木材	かたい木材	使用不可 太い木ねじや、穴あけ

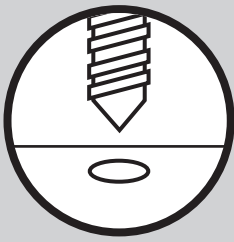
**注** 三角マークが「22」とドリルマーク「」の間に位置した状態では、使用しないでください。  
故障の原因になります。



## ●ねじ締め作業が可能な範囲

材料の種類、硬さなどにより異なりますので、目安とお考えください。

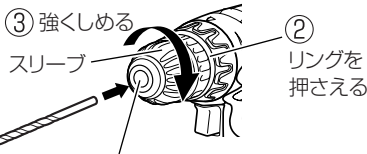
作業	クラッチダイヤル目盛り	作業可能範囲	注意事項
ねじ締め	1～22	ねじ径 6 mm	ねじ径に合ったビットをご使用ください。
木ねじ締め	1～ 	呼び径 5.8mm×長さ 63mm	下穴をあけてご使用ください。



# 穴をあける

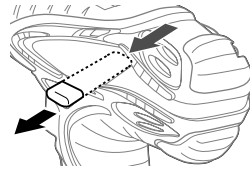
モーターの回転を利用して、木材や金属に穴をあけることができます。

## 1 蓄電池が取付けられていないことを確認して、ドリル(錐)を取付ける



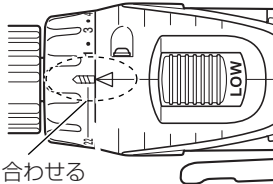
① あらかじめスリーブをまわし、ドリル(錐)の直径に等しい空きができたなら、ドリル(錐)を入れます。

## 3 回転方向を合わせる



- 正逆転ボタンを図のように押し込みます。
- 中間の位置ではスイッチが入りませんので、しっかり押し込んでください。

## 2 クラッチダイヤルをドリルマーク「」に合わせる



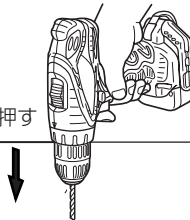
合わせる

## 4 蓄電池を取付ける



## 5 スイッチを入れる

垂直に押す



## 6 材料からドリルを抜く

- スイッチを入れたまま(回転したまま)、ドリル(錐)を引き抜いてください。または、いったんスイッチを切り、正逆転ボタンを逆回転側にしてから再度スイッチを入れて引き抜いてください。

**注** ドリルとして使用するとき、無理な力をかけ、回転を停止させないでください。数秒間停止し続けると、モーターやスイッチの故障および蓄電池の寿命を著しく短くする原因になります。

## 警告

- ドリルの取付けや取りはずしの際、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
- 回転する先端工具に注意し、作業してください。
- 使用中に異常音や異常振動など工具本体の調子に異常を感じたときは、ただちにスイッチを切り、点検・修理に出してください。

## 注意

蓄電池は確実に取付けてください。  
確実でないと、蓄電池が抜け落ちたりして、けがの原因になります。

## ●穴あけ作業が可能な範囲

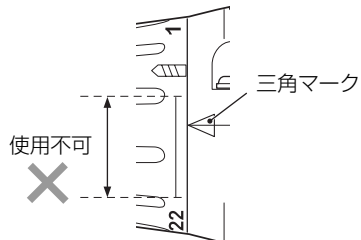
材料の種類、硬さ、錐の切れ味などにより異なりますので、目安とお考えください。

作業	クラッチダイヤル目盛り	作業可能範囲	注意事項
穴あけ		鋼材 (板厚 1.6mm) 直径12mm	キーレスチャックの把握径は最大10mmです。 10mmを超える穴をあけるときは段付ドリルビットをご使用ください。
		アルミ (板厚 1.6mm) 直径15mm	
		木材 (板厚 18mm) 直径25mm	

## ●穴あけ時のクラッチダイヤルについて

穴あけのときはドリルマーク「」に合わせてください。  
クラッチが働かず、穴あけ作業がスムーズに行えます。

**注** 三角マークが「22」とドリルマーク「」の間に位置した状態では、使用しないでください。故障の原因になります。



# 上手なねじの締め方

ドライバとしてお使いになるときは、ドライバビットをねじの溝に確実に合わせてから、スイッチを少しずつ引いてください。

## ●下穴をあける

ねじの径より少し細い錐で下穴をあけておくと木材に割れが入ったりせず、作業がらくにできます。下表を参考にしてください。  
(できるだけプラス溝の木ねじをご使用ください)

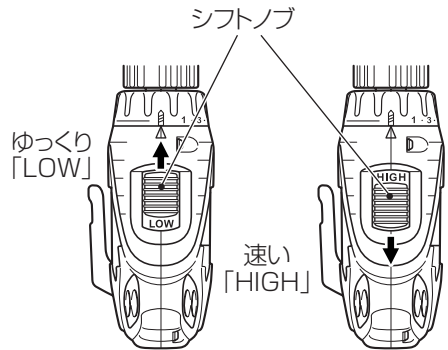
木ねじ呼び径(mm)	3.1	3.5	3.8	4.1	4.5	4.8	5.1	5.5
下穴径(mm)	2.0	2.2	2.5	2.9	3.3	3.6	3.9	4.3
	2.2	2.5	2.8	3.2	3.6	3.9	4.2	4.6

- 注** 締付けるねじに合わせてクラッチダイヤルをまわし、締付けトルクを調整してください。  
締付けトルクが強すぎるとねじが切れたり、ねじ頭を傷めます。

## ●回転数 (HIGH/LOW) を切替える

速い回転でねじ締めを行いたいときは、シフトノブを「HIGH」へ、ゆっくりした回転で行いたいときは「LOW」へ切替えます。  
ドリルとして使用しているときも有効です。

- 注** シフトノブで回転数を切替えるときは、必ずスイッチを切り、モーターが停止していることを確かめてください。  
モーターの運転中に回転数を切替えると、内部の歯車を傷めます。



## ●ねじが締付けられる数は

工具本体の1充電当たりの作業量の目安を示します。  
(作業量は、使用環境、材料の種類、硬さなどにより異なりますので、目安とお考えください。)

作業	内容 (mm)	作業量
ねじ締め	呼び径 5.8 × 長さ 63 (木ねじ・米松材)	75本

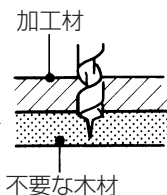
# 上手な穴のあけ方

ドリルとしてお使いになるときは、スイッチを少し引いて低速回転で錐の先を安定させてから、スイッチをいっぱい引いて高速回転にして穴をあけてください。

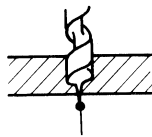
## ●木材にきれいな穴をあける

### 不要な木材を下に敷き、加工材と一緒にあける

- 錐が裏側へ突きぬけるときに発生するバリを防ぐことができます。



### (または) 錐の先が少し裏側に出たときに、裏側から穴をあける

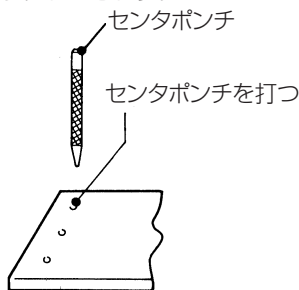


先が出たところで裏返りする

## ●金属へ上手に穴をあける

### 市販のセンタポンチを使用する

- 錐の先がすべらず、決まった位置に穴あけができます。



### 錐の先に機械油か石けん水を付ける

- 穴があけやすくなります。

**注** 金属に穴をあける場合、穴のぬけざわに大きな力がかかり、錐がキーレスチャックからずれることがあります。このような場合は、工具本体の押し付け力を弱め、錐がすべらないようにしてください。

## ●穴があけられる数は

工具本体の1充電当たりの作業量の目安を示します。

(作業量は、使用環境、材料の種類、硬さ、錐の切れ味などにより異なりますので、目安とお考えください。)

作業	内容 (mm)	作業量
穴あけ	直径 6.5 × 厚さ 1.6 (軟鋼板)	55個
	直径 18 × 厚さ 18 (米松板)	150個

# ワンタッチフックの使い方

ワンタッチフックの角度を調節すると、腰ベルトに掛けて携行できます。また、ワンタッチフックは付け替えができるので、使用状況に合わせて付け替えてください。

## ●角度を調節する

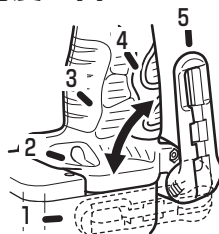
使用例



### 1 ワンタッチフックを矢印の方向へ引き出す



### 2 角度を合わせる



●合わせたい位置で離してください。

## ⚠注意

ワンタッチフックを腰ベルトに掛けて工具本体を運ぶときは、ドライバビット以外  
は取付けしないでください。

錐などの先端がとがったものを取付けたまま腰ベルトに掛けると、けがの原因になります。

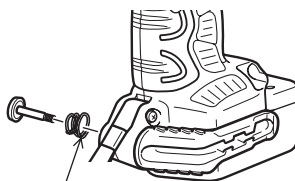
## ●付け替える

### 1 ワンタッチフックをはずす



●コインまたは、お手持ちの⊖ドライバを使用してねじをはずします。

### 2 付け替えてねじを締付ける



広がっている方を奥にする

**注** スプリングの向きに注意してください。広がっている方を奥にして取付けてください。



## ⚠ 注意

- ワンタッチフックはしっかりと取付けてください。  
ワンタッチフックの取付けが不完全なまま使用すると、けがの原因になります。
- ワンタッチフックを使わないときは、水平の位置に戻してください。不意に引っ掛かり、思わぬ事故の原因となることがあります。

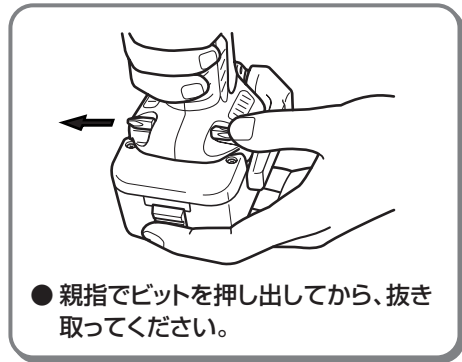
## ビットホルダの使い方

ビットを使用しないときは、本体のビットホルダに収納してください。

### ● 収納する

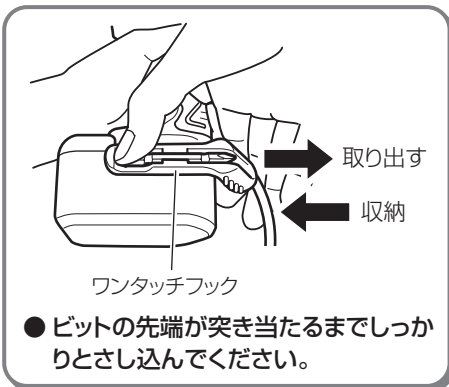


### ● 取り出す



### ● ビットをワンタッチフックに収納するとき

ビットはワンタッチフックにも収納できます。



## ⚠ 注意

- ビットは収納位置（ワンタッチフックやビットホルダ）に確実に収納してください。  
不完全なまま使用すると、ビットが脱落し、けがの原因となることがあります。
- 標準付属品のプラスドライバビット（長さ 65 mm）以外の太さや長さ、形状の異なるビットは取付けしないでください。  
ビットが工具体体から脱落し、けがの原因になります。

# 点検・お手入れする



点検・お手入れの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。  
また、充電器は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## ●取付ねじの点検

- 工具本体のねじがゆるんでないか、点検してください。  
ゆるんでいたら、締め直してください。

## ●お手入れする

- 工具本体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。  
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

## ●保管する

- 正逆転ボタンを中間の位置にして、スイッチが入らないことを確認してください。
- 工具本体、充電器、蓄電池を専用のケースへ収納し、保管してください。
- ニカド電池は使い切ってから保管してください。蓄電池が長持ちします。

### 注 保管場所について

次の場所には保管しないでください。

- お子様の手が届いたり、持ち出せる所。
- 直射日光の当たる所。
- 雨がかかったり、湿気のある所。
- 温度が50℃以上になる高温の場所。

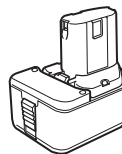
# 別売部品の紹介

日立電動工具販売店でお求めください。

(別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。)

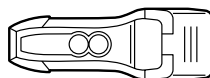
## 蓄電池 EB 1214S

予備の蓄電池としてご用意されると便利です。



## ライト付フック

暗い場所での作業に便利です。



# 故障かな…というときは

次の内容を点検してください。それでも直らない場合はお買い求めになった販売店または日立工機(株)の相談と修理の窓口にお問い合わせください。

症 状	考えられる原因	処 置
充電ランプが点灯しない。	・電源プラグがコンセントにさし込まれていない。	・電源プラグをコンセントにさし込んでください。
	・蓄電池を充電器に逆向きにさし込んでいる。	・正しい方向でさし込んでください。
	・蓄電池が充電器に確実にさし込まれていない。	・蓄電池が充電器の底に当たるまでしっかりとさし込んでください。
	・蓄電池または充電器の充電端子が汚れている。	・綿棒で汚れをふき取ってください。
充電開始後、4時間位経過しても充電ランプが消えない。	・蓄電池または充電器の異常が考えられます。	・電源プラグを抜いてお買い求めの販売店または日立工機(株)の相談と修理の窓口にお問い合わせください。
充電時間が長かったり、使用時間が短い。	・新品時や長期間保存しておいた蓄電池は、充電時間が長くなったり、放電量が少ないことがあります。	・2~3回充放電をくり返すと、正常な状態になります。
動かない。	・蓄電池の残量がない。	・蓄電池を充電してください。
	・正逆転ボタンが中立の位置になっている。	・用途に合った回転方向へ切替えてください。

# 仕 様

## 工具本体

		FDS 12DVC
能 力	穴あけ	鋼 材 ※直径 12 mm アルミ ※直径 15 mm 木 材 直径 25 mm
	ねじ締め	小ねじ 6 mm 木ねじ (下穴あり) 呼び径 5.8 × 長さ 63 mm
締付けトルク	1	約 1.0 N・m {10 kgf・cm}
	3	約 1.7 N・m {17 kgf・cm}
	7	約 2.6 N・m {26 kgf・cm}
	13	約 3.9 N・m {40 kgf・cm}
	17	約 4.8 N・m {49 kgf・cm}
	22	約 6.0 N・m {60 kgf・cm}
		低速: 約 26 N・m {265 kgf・cm} 高速: 約 7 N・m {70 kgf・cm}
無負荷回転数 (気温 20℃満充電時)	低速 0 ~ 350 min <sup>-1</sup> (回/分) 高速 0 ~ 1050 min <sup>-1</sup> (回/分)	
モ ー タ ー	直流モーター	
蓄 電 池	EB 1214S	
	円筒密閉形ニッケルカドミウム蓄電池	
	電圧 12 V	
質 量	1.5 kg	

※段付ドリルビット使用時 (キーレスチャックの最大把握径は 10 mm です。)

## 充 電 器

		UC 18YG
使 用 電 源		単相交流 50 / 60 Hz 共用 電圧 100 V
充 電 時 間		約 30 分 (気温 20℃時)
充 電 電 圧		7.2 V ~ 18 V
充 電 電 流		2.6 A
コ ー ド		2 心ビニールコード 1.0 m
質 量		0.3 kg
使 用 温 度 範 囲		0 ~ 40℃

# アフターサービスについて

安全に能率よくご使用いただくために、定期的に点検に出されることをおすすめします。

正常に作動しないときは、ご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店または日立工機(株)の相談と修理の窓口にご依頼ください。

また、アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い求めの販売店または日立工機(株)の相談と修理の窓口にお問い合わせください。

## コードレスドライバドリルの相談と修理の窓口

(家庭電気製品の表示に関する公正競争規約による表示)

コードレスドライバドリルについてのご相談や修理は、お買い求めの販売店へどうぞ。

この商品についてのご相談や修理は、お買い求めの販売店が承るようしております。転居されたり、贈物でいただいた場合などでお困りの場合は、お近くの相談と修理の窓口にご相談ください。なお、相談と修理の窓口の所在地、電話番号など、変わる場合もありますので、その節は「電動工具お客様相談センター」をご利用ください。新しい所在地、電話番号をご案内いたします。

お買物相談、販売店のご紹介、総合的なご相談と修理についてのお問い合わせは…  へ

お住まいの地域	窓口の所在地	支店(部)名	電話番号
全 国	港 区	営業本部	(03) 5783 - 0626
北海道	札 幌 市	北 海 道	(011) 271 - 4751
青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	仙 台 市	東 北	(022) 288 - 8676
茨城、栃木、群馬、埼玉、東京、千葉、神奈川、山梨、新潟、長野、静岡県富士川以东	台 東 区	関 東	(03) 5812 - 6331
岐阜、愛知、三重、静岡県富士川以西	名古屋市	中 部	(052) 262 - 3811
富山、石川、福井	金 沢 市	北 陸	(076) 263 - 4311
滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	西 宮 市	関 西	(0798) 37 - 2665
鳥取、島根、広島、岡山、山口	広 島 市	中 国	(082) 228 - 0537
徳島、香川、愛媛、高知	高 松 市	四 国	(087) 863 - 6761
福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福 岡 市	九 州	(092) 621 - 5772

ご使用方法のご相談は、お買い求めの販売店が承っておりますが、販売店と連絡が取れないなどお困りの場合は、下記へお気軽にお問い合わせください。

「電動工具お客様相談センター」  0120 - 208822 (フリーダイヤル・無料)  
 ※携帯電話からはご利用になれません。 (土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:00)  
 電動工具ホームページ—<http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/>

**蓄電池はリサイクルへ** .....

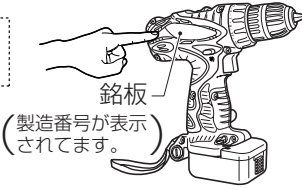
この工具本体に使用の蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。  
 蓄電池や工具本体の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、  
 最寄りの日立電動工具販売店または日立工機(株)の相談と修理の窓口にご持参ください。



その他

# お客様メモ

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

お買い上げ日	年      月      日										
販売店名	電話 (      )      —										
製造番号 (No.)	<table border="1" data-bbox="350 834 723 906"><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr></table> 										

## 日立工機株式会社

〒108-6020 東京都港区港南 2-15-1 (品川インターシティ A棟)  
電話 (03) 5783-0626 (代)

904  
部品コード C99135804 G